

公共事業再評価事業別調査

担当所属	農林水産部 農村整備課
再評価	未着工 長期継続 (農林水産省5年)
実施要件	その他 ( )

1 事業の概要

事業種別	農業農村整備事業	事業主体	県 市町村 その他 ( )				
事業名	県営中山間地域総合整備事業	地区名等	南の郷				
事業区分	補助事業等 単独事業	負担区分	国 55% : 県32.5% 27.5% : 市町村12.5% 17.5%				
採択年度	H9年度 (用地着手 H9年度、工事着手 H9年度)						
終了予定	H16年度 (15年3月計画変更<計画時 16年度>)						
事業目的	農業生産基盤及び地域住民の生活環境の整備を促進し、都市住民との交流を図り、若者が進んで定住できるよう地域の総合的な活性化を図る。						
主要内容	水路工 L=10,850m 道路工 L=27,993m 農村公園等 N=12ヶ所						
事業費	採択時総事業費 6,500百万円 単位:百万円						
		~11年	12年	13年	14年	小計	15年~ 合計
	計画 (うち用地費) <年月変更>	2,140 (305)	1,330 (97)	1,080 (69)	620 (52)	5,170 (523)	900 (12) 6,070 (535)
	実績 (うち用地費)	2,140 (305)	1,330 (97)	1,080 (69)	620 (52)	5,170 (523)	900 (12) 6,070 (535)
その他	同意率 (農用排 93.5% 農道 93.9% 農地防災 100.0%) 平成14年度に計画変更を予定している						

2 評価指標及び項目別評価

(1) 事業の進捗状況

AA・A・B・C

事業の進捗状況	単位: %		
		計画全体に対する進捗	年次計画に対する進捗
	事業費割合 (うち用地費)	85.2% (97.8%)	100% (100%)
	工種毎割合 (主要工種)	水路工(実施延長) 85.4%	100%
	道路工(実施延長) 96.7%	100%	
	農村公園他(実施ヶ所) 50.0%	100%	
説明	計画どおり進捗している		
問題点・解決見込	なし		
事業効果発現状況	工事の完了した路線から供用を開始しており、所期の事業効果を十分に発現している		

(2) 社会経済情勢の変化

AA・A・B・C

社会的評価	<p>全国：農業の生産条件等が不利な地域の実情を踏まえ、農業・農村の活性化を図るとともに、地域における定住の促進、国土・環境の保全等を行うことが必要となっている。</p> <p>県内：農業は県経済を支える基幹産業であることから、その基盤である農村の整備により定住化を促進し、地域の活性化を図っている。</p> <p>地域（関係市町村、受益者等）：農業の生産基盤及び地域住民の生活環境の整備を促進し、定住化と都市住民との交流により本地域の総合的な活性化を図ることとしている。</p>		
予算動向	<p>国：H14/H9=127%</p> <p>県：H14/H9=127%</p> <p>中山間地域への予算の重点配分がなされている。</p>		
必要性等	計画時	再評価時	左の説明
	必要性	農業経営の安定化と快適な農村生活環境の整備を進めるため必要である。	農業経営の安定化と快適な農村生活環境の整備を進めるため必要である。
その他	なし		

(3) 費用対効果分析の要因変化

AA・A・B・C

費用対効果分析		計 画 時	再 評 価 時	増 減
	費用 (C)	3,882百万円	3,882百万円	百万円
	効果 (B)	3,938百万円	3,938百万円	百万円
	B / C	1.01	1.01	
変化内容	なし			
B/Cへの影響	なし			

(4) コスト縮減・代替案立案の可能性

コスト縮減の可能性	なし
代替案の可能性	なし

(5) 評価に当たり特に考慮すべき点

住民ニーズ把握状況	農業経営の安定化と快適な生活環境に対する地域住民のニーズは高い。なお、事業の実施に当たっては、受益者から同意を徴収しているとともに、受益者・地元関係者への説明会の開催と合意形成を基本として進めている。
環境影響への配慮	水路整備により生じた残地を利用して小規模な池を整備するなど、現地の状況を検討し、環境に配慮した工法を採用している。
地域特性	本地域は、八戸広域農道や県道階上・名川線を利用した、都市との交流が促進されており、地域活性化へ向け連携を深めている。また、果樹等の収穫体験ができる農園づくりが進められており、特産物（そば・ブルーベリー・モロヘイヤ・さくらんぼ等）の直販・直送方式と併せて、消費拡大が図られている。

3 対応方針（事業実施主体案）

総合評価	継続 見直し継続 中止 休止 (農林水産省所管事業に限る)
評価理由	本事業は、地域農業の振興や農村の生活環境の整備など地域に果たす役割が大きいことから、平成16年度の完了を目指し、継続して実施する。
備考	なし

4 公共事業再評価審議委員会意見

委員会意見	対応方針（案）どおり 対応方針（案）を修正すべき
委員会評価	継続 見直し継続 中止 休止 (農林水産省所管事業に限る)
評価理由	
附帯意見	意見書のとおり